

ハンドボール No20

Japan Handball Association



- 日本選手権
- 国民体育大会
- ジャパンオープン
- クラブ選手権
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子
- 一般
- 学生
- 高校生
- 高専
- 中学生
- 小学生

公式記録用紙

チーム A												チーム B																	
A 宮城県						B 福岡県																							
都道府県				市区町				会場				観客数				年 月 日				回戦									
茨城県				坂東市				坂東市総合体育館				461 名				2019 10 5				準々決勝									
前半		A		B		最終結果		A		B		第1延長		A		B		第2延長		A		B		7mスローショット		A		B	
7m得点/総数		1/2		23:26		11:37						06:28				0/0								7m得点/総数					
チームタイムアウト		1		2		3						チームタイムアウト		1		2		3		B				7m得点/総数					
No.	チームA						G	W	Z'	Z''	D	DR	No.	チームB						G	W	Z'	Z''	D	DR				
1	西出 克己												1	渡辺 昭洋															
2	濱口 直大						3		/				2	森田 匠悟						4									
3	遠山 賢治						2						3	久保 慶悟						2									
4	西山 尚希						3		/				4	西田 智哉						3									
5	桑名 茂雄						2						5	村上 恵亮															
6	川端 勝茂						1						6	広川 功介						2									
7	堤 由貴						6						7	高木 拳雅															
8	玉井 宏章						4						8	吉田 幸平						7									
9	河内 喜則						3						9	當村 拓真															
10	佐藤 立盛						0		/				10	野口 智秀															
11	榎木 武士						3						11	佐藤 陸															
12	関口 勝志												12	富本 雅也															
役員A	中川 善雄												役員A	田中 守															
役員B	佐藤 文次郎												役員B	山中 基															
役員C	河合 辰弥												役員C	山口 誠															
役員D	根本 慎也												役員D	稲本 圭亮															
A	中川 善雄						チーム役員A 署名						田中 守						B										
特記事項																													

レフェリー	水野 遼	山田 祐輔	水野 遼	山田 祐輔
TD	岡田 裕之	宮内 敏	岡田 裕之	宮内 敏
JHA オフィシャル	宮川 晋		宮川 晋	

得点(G)、警告(W)、退場(Z)、失格(D)、報告書付失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

第74回いきいき茨城ゆめ国体2019

試合結果・戦評報告書

競技日	10月5日(土)	試合番号	A-世	回戦	準々決勝
種別	成年男子	会場	坂東市総合体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
宮城県			福岡県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
35	21	前半	9	24	
	14	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

福岡のスローオフで始まった準々決勝第3試合は、前半立ち上がり、宮城県⑨河内のサイドシュートや福岡県⑧吉田のディスタンスシュートなどお互いに点を取り合ったが、3分過ぎから地力に勝る宮城県が⑩榎木のポストシュート、⑥川端の速攻等で5連取し、7対2とした。ここで福岡県が堪らずタイムアウトを申請する。しかし宮城県の猛攻は止まらず、15分には14対4と10点差となった。その後も⑩佐藤のミドルシュートや③遠山のポストシュート等で得点を重ねる宮城県に対し、福岡県も⑥広川のカットインやディスタンスシュート、④西田の速攻等で対抗するが、パスミスや宮城県GK⑫関口の好セーブもあり、前半を21対9で折り返した。

後半宮城県⑩玉井の強烈なディスタンスシュートでスタートしたが、福岡県のディフェンスが機能し始め、⑥広川の3得点等で徐々に差を縮め、10分には25対17とする。宮城県はタイムアウトを取り、引き離しにかかる。⑦堤、⑩玉井、③遠山の3連取で一気に宮城県がスパートをかけるかと思われたが、福岡県も⑥広川、③久保、⑧吉田の得点で追いつく。最後は宮城県⑤桑名が7mTを決めて35対24でゲームセットとなったが、後半は互角に戦った福岡県の健闘も素晴らしかった。

(第74回国民体育大会 成年男子準々決勝 宮城県一福岡県)



記載者氏名	白土 克弘
送信日時	10月5日(土) :
送信者サイン	